

同時記者発表：サンポート合庁記者クラブ
高知県政記者クラブ

平成27年7月27日
四国地方整備局

高知室戸岬沖GPS波浪計の観測不調について

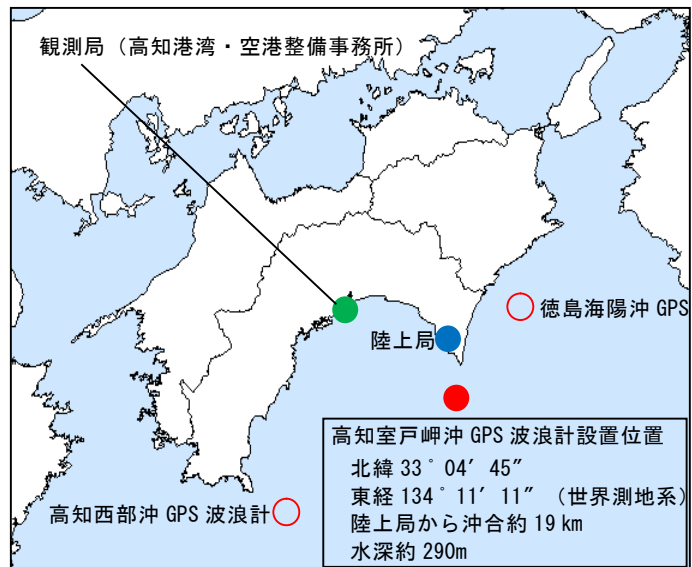
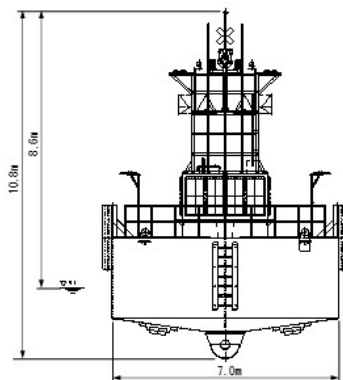
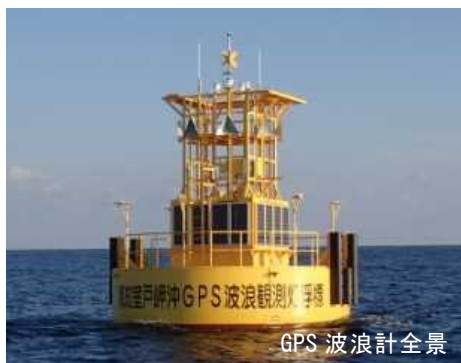
- 四国地方整備局において、平成26年11月より高知県室戸岬沖に設置しているGPS波浪計が、7月26日(日)正午頃より一時観測が停止する等、不安定な状況となっておりますのでお知らせします。
- 原因については現在調査中であり、海象条件が整い次第、速やかに現地確認を行い、原因を特定するとともに復旧方法を検討し、早期に観測を再開できるように努めてまいります。
- なお、GPS波浪計の観測データは、気象庁にリアルタイムで提供し津波警報にも活用されており、復旧迄の間は四国太平洋沿岸に配置している残り2基のGPS波浪計データを活用することとなります。

〔GPS波浪計〕

○ GPS波浪計は、港湾整備に必要な沖合波浪を観測する目的で設置したもので、観測データについては、ナウファスHP[※]で公表しています。

※ナウファスHP(全国港湾海洋波浪情報網)(<http://www.mlit.go.jp/kowan/nowphas/>)

国土交通省港湾局が運営する我が国沿岸の波浪、潮位等の観測網のホームページ



～GPS波浪計諸元～

- ・ブイ全高：約11m(喫水線上約9m)
- ・ブイ直径：約7m

○問い合わせ先

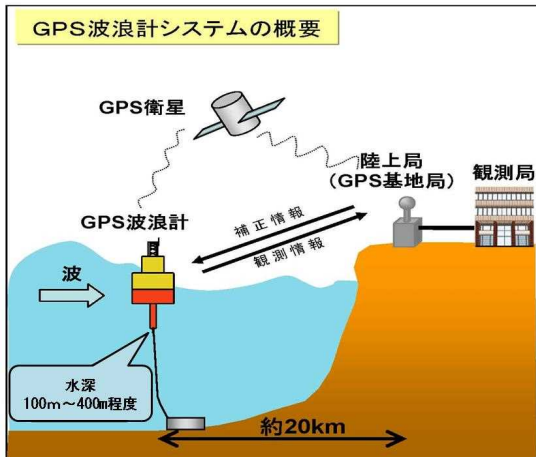
国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 電話番号 (087) 811-8334 (直通)
(担当) 海洋環境・技術課 課長 山下 学 (内線 6571)
課長補佐 松林 清志 (内線 6572)

国土交通省 四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所 電話番号 (088) 847-3511
副所長(技術) 西岡 正則

GPS波浪計（波浪観測データ公表）

◆概要

GPS波浪計は、衛星を用いた測位システムであるGPS（全地球測位システム）のうち、リアルタイムキネマティック測位（RTK-GPS）方式を活用し、沖合に浮かべたブイの上下変動を計測することで、波浪や潮汐等の海面変動を、数cmの精度で観測するシステムです。

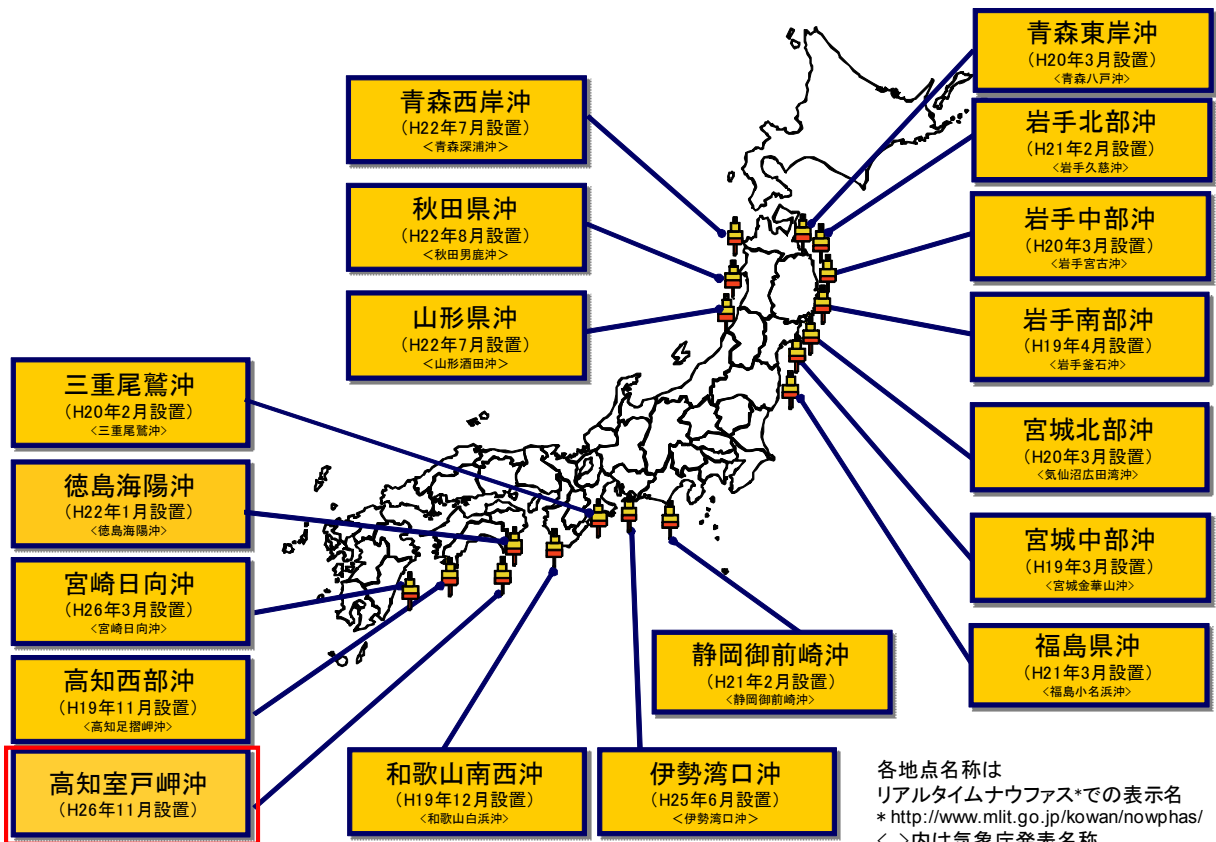


沖合ブイ(海上局)設置状況



陸上局

高知室戸岬沖GPS波浪計
(H26年11月設置)



◆観測データの公表について

GPS波浪計の観測データは、「全国港湾海洋波浪情報網『リアルタイムナウファス』」から閲覧することができます。有義波高及び有義波周期を閲覧することができます。